

## 令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

### 特定非営利活動法人オペレーション・ブlessing・ジャパン

東日本大震災から丸10年を迎え、東北のみならず、日本全国の33都道府県に活動の範囲を広げました。災害支援、復興支援、コロナ禍支援対策、こころのケアを重視した活動を続けていました。

当団体の活動は様々なメディア（NHK、地元テレビ局、新聞など）に取り上げられ、民間からの関心が高まり、宮城県丸森町福祉協議会と福岡県大牟田市社会福祉協議会から感謝状を頂き、災害支援活動が評価されました。

団体の今後の成長と発展を見据えて、12月には本部事務局を宮城県富谷市から宮城県仙台市泉区の泉中央駅近くのオフィスビルに移転しました。

#### 1. 事業の成果

##### 南相馬コミュニティサポート事業

引き続き、被災地である福島県南相馬市を中心にした復興支援活動をおこないました。南相馬市のジャスマール・ショッピングセンターにおけるサテライト（ブlessing・ルーム）は100坪のテナントスペースで、放課後児童プログラム、コミュニティサポート事業、カフェなどを昨年度から継続しました。新型コロナウイルスの影響で、多くのチャレンジと感染防止対策を講じる必要がありましたが、感染者が比較的になかった福



島県において幸い、活動を続けられて多くの成果を残しました。夏の期間中に内装工事を施すことができ、カフェエリアと児童エリアを一層レベルアップし、復興支援活動に相応しい憩いの場となる緑と空をテーマにしたデザインになりました。



##### 放課後児童プログラム

月曜日～金曜日の放課後預かりの児童クラブ「ブlessingクラブ」を運営。登録の児童を団体のバスで学校に向かいに行き、夕方に親が迎えにくる仕組みとなっています。また4月には新型コロナウイルスの影響で学校が休校となり、働く家族のために、朝からの児童預かりサービスを始めましたが、緊急事態宣言などからプログラムを停止し、6月から通常の



放課後活動を再開しました。

8月には例年のキャンプに代わり、夏季預かりプログラムを展開、児童を朝から夕方まで預かる1週間のプログラムを実施しました。そのうちの1日は福島県内への遠足を行い、子どもたちも楽しむことができました。



## 家族向け特別イベント

コロナ禍の影響で、特別イベントをほとんど行うことができませんでしたが、10月からカフェ内でミニコンサート、アロマオイル製作のイベントを行いました。

また12月にはクリスマスイベントを2部に分けて、小人数でゴスペルアーティストによるコンサートを行うことができ、街の復興のために貢献しました。



## 子育て支援



今年度も南相馬市の助成事業として、未就学児の親子のための軽い運動と英語やアートプログラムを9月から12月まで、月2回のペースで実施しました。

## ウクレレクラス

地元のウクレレクラブはコロナ禍のために一時停止していましたが10月からは月一回のペースで再開しました。しかし2021年1月から2月は再び活動を停止し、3月に再開することになりました。

## 子ども食堂

昨年度から南相馬福祉協議会と他6つの福祉団体と協力して始めた月1回の子ども食堂は、コロナ禍で4月から停止し、9月に一度復帰しましたが、10月は中止となり11月から再スタートしました。子ども食堂を通して、地元のコミュニティの会話の場として役立てています。

## 緊急災害支援

### 西日本豪雨災害支援

2018年7月に起きた西日本豪雨の継続支援として、岡山キリスト災害支援センターが被災の中心地であった真備町においてサロンラウンジを運営、コミュニティの復興支援を継続しました。

### 令和元年 台風19号 丸森町コミュニティサポートプログラム



堤や上流での土砂崩れなどで、家を失った方が多くおられました。その被災者のための仮設団地6ヶ所で、中間支援団体「特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム」の助成金により、昨年度から始まった支援活動を継続し、コミュニティ支援のサロン運営サポートを行い、町の精神的復興に貢献しました。

2019年10月12日に日本に上陸した台風19号は、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、各地に甚大な被害をもたらしました。人的被害が大きかったのは、宮城県丸森町にある阿武隈川支流での破





## COVID-19 新型コロナウイルス支援プログラム



新型コロナウイルスによるパンデミックの発生で、全国的に消毒液が品薄となった状況で、団体内で除菌効果のある電解水の生成に取り組みました。「SAP ジャパン」の寄付により、コロナ禍で閉鎖していた事業所のキッチンで、水道水に塩を加え電気分解して電解水を生成できる次亜塩素素生成機をHOSHIZAKI社から導入し、全国にある希



望する病院、障害者施設、老人ホーム、児童センターなどの福祉施設に除菌水を発送しました。またマスク不足もあり、電解水と一緒にマスクやフェイスシールドを提供し、27都道府県で800以上の施設のコロナ対策に貢献しました。



コロナ禍で影響を受けた京都市のCLC書店が閉鎖に追い込まれ、「社会福祉法人ミッションからしだね」がその運営を引き継ぐことになりました。当団体は書籍などの配送に使用する車両をコロナ禍による困窮者支援事業の一環として寄贈しました。

## 令和2年7月九州豪雨



2020年7月3日から7月31日にかけて、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で発生した令和2年7月九州豪雨は、多くの被害がありました。コロナ禍の関係で、当団体のスタッフは現地に入れませんでした。熊本県や福岡県内の地元NPOや団体、教会などを通じて、必要とされていた除菌用次亜塩素素水、マスク、タオル、乾燥用の扇風機を福島県のベースから発送し、災害の緊急支援に貢献しました。



## 令和3年福島沖地震



2021年2月13日23時7分頃にM7.3の地震が発生し、宮城県と福島県で最大震度6強を観測しました。断水などが続いた宮城県山元町に対し、当団体の災害支援チームが入り、水や衛生用品を提供し、ニーズ調査を実施し、住民の緊急支援に貢献しました。



## フードバンク、倉庫事業



今年度は、宮城県富谷市にある「ふうどばんく東北AGAIN」と協力し、当団体のトラックを活用して、企業から寄贈された物資を福島県内または宮城県内の災害仮設住宅などに運ぶ事業を始めました。

さらに福島県南相馬市内に倉庫を構え、物資の保管、今後の災害に向けた発送拠点、また電解水を生成するための場所を確保し、続くコロナ

禍に対する支援と、今後の災害などの対応のために準備体制を整えました。



## 市民ソーシャルワーカー育成活動

災害に強い地域はコミュニティの絆が強いと言われる中、災害時の生活復旧のためにソーシャルワークスキルを学び、社会的弱者支援に貢献する人を育成する取り組みを昨年度から「社会福祉法人ミッションからしだね」「特定非営利活動法人CWSジャパン」と連携して始めています。今年度もその準備に取り掛かり、ガイドブック・調査票と案内ビデオが完成しました。コロナ禍の影響で、当初考えていた各地における講習会をオンラインに変えて行いました。

さらに、宮城県社協を中心にした有志支援組織の集まりである「みこし連」にて(復興庁も出席)、このプロジェクトについて発表、京都市東部基幹型障害者地域生活支援センター主催研修会でも発表しました。

京都市東部自立支援協議会災害部会において地域の190の事業所が連携して、災害時に対応する仕組みづくりの起案をおこなっています。



## その他の事業

### ゴスペルクワイヤ

事業の一環としてさらに新しい希望に満ちた歌声を地元から発するために、地域の方々により結成されたゴスペルクワイヤ「ライズ・アップ」の活動をスタッフの指導により、月2回のレッスンを継続しましたが、コロナ禍の影響で4月～8月は一時停止し、9月から再スタートをしました。このような状況の中で、今年度の公演はクリスマスイベントの一回のみとなりました。

コロナ禍の混乱が続く中、2月からはオンラインレッスンに変更して活動を続けていました。

### そよカフェ

コロナ禍の影響で、4月～8月はカフェが閉鎖されましたが、この期間中に電解水生成の会場となり、また内装工事を行うことができました。

9月にはカフェが新しいメニューとブランドイメージで再スタートされ、南相馬市民の憩いとコミュニケーションの場となる事業を展開しています。



### 英会話クラス「タッチで英語」

タッチパネルを利用した英語学習プログラムを継続し、未就学児から小学生までの国際化に貢献するための英語レッスンを展開しました。コロナ禍の影響で、一部オンライン学習に切り替えることもありました。

2事業の実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	協力団体・従業員の数	受益者の範囲と人数	支出額 (千円)
-----	------	-----	------	------------	-----------	-------------

災害支援事業

南相馬復興コミュニティサポート事業	フレッシュルーム、放課後児童クラブ、各種イベント、児童キャンプ、子育て支援、子供食堂。	4月1日～3月31日	福島県南相馬市	南相馬市、南相馬福祉協議会、 述べ 1035名	述べ 4,320名	
西日本豪雨災害支援(2018)	真備町内コミュニティサポートセンターサロン活動	4月1日～3月31日	岡山県倉敷市真備町	岡山キリスト災害支援センター 述べ 775名	述べ 2161名	
台風19号丸森町復興支援事業(2020)	仮設住宅の集会場のサロン運営など。	4月1日～3月20日	宮城県丸森町	丸森町、丸森町社会福祉協議会など。  述べ 90名	述べ 2953名	
COVID-19新型コロナウイルス支援	福祉施設、病院、児童クラブ、障害者支援センターに、次亜塩素水、マスクなどの配送	4月1日～3月31日	全国27都道府県	855施設、 述べ183名のスタッフ	述べ 265,028名	
令和2年7月九州豪雨	救援用の次亜塩素水、マスク、衛生用品の提供	7月10日～7月30日	熊本県熊本市、福岡県大牟田市	現地3つ協力団体を通じ10の施設	述べ 8865名	
令和3年福島沖地震	救援物資と水の提供	2月17日～3月30日	宮城県山田町	ボランティアなど述べ 50名	述べ 409名	
フードバンク倉庫事業	フードバンクにある物資の配送と、倉庫運営	12月21日～3月31日	宮城県気仙沼市、丸森町、福島県いわき市	スタッフ4名	述べ 1220名	

家庭生活のためのカウンセリング、セミナー開催事業

市民ソーシャルワーカー育成プロジェクト	災害時の住民による生活復旧のためにソーシャルワークスキルを教えるプログラム	4月1日～3月31日	京都、大阪、宮城	社会福祉法人ミッションからしだね、CWSジャパン、他 スタッフ 述べ7名	述べ 135名	
---------------------	---------------------------------------	------------	----------	--	------------	--

2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業費の金額 (千円)
ゴスペルクワイヤ	ゴスペル音楽の教室	4月1日～3月31日 (月2回)	福島県南相馬市	3名	
そよカフェ	カフェ・レストラン	9月1日～3月31日 (週5日制)	福島県南相馬市	4名	
タッチで英語	英会話教室	4月1日～3月31日	福島県南相馬市	3名	

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 オペレーション・ブレッシング・ジャパン

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
(一般正味財産増減の部)			
I 経常収益			
1 受取会費			
賛助会員受取会費	712,000		712,000
2 受取寄附金			
受取寄付金	33,983,530		33,983,530
資産受贈益	1,292,627		1,292,627
受取寄付金振替額	71,367,160		71,367,160
3 受取助成金等			
受取助成金振替額	10,032,831		10,032,831
4 事業収益			
その他収入	796,000	2,771,042	3,567,042
5 その他収益			
受取利息	171	6	177
経常収益計	118,184,319	2,771,048	120,955,367
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	16,753,572	3,274,511	20,028,083
法定福利費	2,432,620	360,297	2,792,917
福利厚生費	76,176		76,176
人件費計	19,262,368	3,634,808	22,897,176
(2) その他経費			
仕入高 (食品)		993,006	993,006
仕入高 (物品)		567,901	567,901
仕入高 (ソフト利用料)		214,500	214,500
購入支援食料	771,774	2,619	774,393
購入支援物品	5,052,986	6,560	5,059,546
業務委託費	8,491,176	1,380,063	9,871,239
謝礼、出演料	673,428		673,428
研修費		47,312	47,312
運送費	2,140,206	5,919	2,146,125
広告費	1,522,820	57,200	1,580,020
通信費	174,675	33,910	208,585
図書印刷費	5,696,408	24,702	5,721,110
消耗品費	1,578,041	320,575	1,898,616
会議費	79,551	18,226	97,777
保険料	546,210	14,860	561,070
旅費交通費	3,124,803	405,306	3,530,109
水道光熱費	990,430	758,831	1,749,261
賃借料	6,948,427	4,440,000	11,388,427
備品	1,046,594	648,641	1,695,235
租税公課	322,500		322,500
諸会費	100,000	1,000	101,000
車両費	1,996,523		1,996,523
ソフトウェア等 (経費)		16,720	16,720
手数料	45,174	15,480	60,654
支払報酬		5,800	5,800
寄附金	6,092,627		6,092,627
雑費	8,458		8,458
減価償却費	1,438,217	397,502	1,835,719
その他経費計	48,841,028	10,376,633	59,217,661
事業費計	68,103,396	14,011,441	82,114,837



2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	6,007,188		6,007,188
法定福利費	1,139,342		1,139,342
福利厚生費	82,559		82,559
人件費計	7,229,089	0	7,229,089
(2) その他経費			
業務委託費	2,351,560		2,351,560
謝礼	34,523		34,523
研修費	280,500		280,500
運送費	218,806		218,806
広告費	634,974		634,974
通信費	691,158		691,158
図書印刷費	58,628		58,628
消耗品費	478,734		478,734
会議費	20,150		20,150
保険料	303,890		303,890
旅費交通費	1,034,203		1,034,203
水道光熱費	508,321		508,321
警備費	8,250		8,250
賃借料	6,084,648		6,084,648
備品	836,105		836,105
租税公課	190,790		190,790
交際費	2,450		2,450
諸会費	44,360		44,360
車両費	469,922		469,922
ソフトウェア等(経費)	561,963		561,963
手数料	1,344,440		1,344,440
支払報酬	4,327,180		4,327,180
雑費	32,672		32,672
減価償却費	5,064,302		5,064,302
その他経費計	25,582,529	0	25,582,529
管理費計	32,811,618	0	32,811,618
経常費用計	100,915,014	14,011,441	114,926,455
当期経常増減額	17,269,305	△ 11,240,393	6,028,912
III 経常外収入	0	0	0
IV 経常外費用			
1 雑損失		2,304	2,304
2 固定資産除却損	1		1
経常外費用計	1	2,304	2,305
税引前当期一般正味財産増減額	17,269,304	△ 11,242,697	6,026,607
法人税・住民税及び事業税		139,800	139,800
経理区分振替額	△ 11,382,497	11,382,497	0
当期一般正味財産増減額	5,886,807	0	5,886,807
前期繰越一般正味財産額	26,852,105		26,852,105
次期繰越一般正味財産額	32,738,912	0	32,738,912
(指定正味財産増減の部)			
I 受取助成金等	10,032,831		10,032,831
II 受取寄付金	83,253,611		83,253,611
III 一般正味財産への振替額	△ 81,399,991		△ 81,399,991
当期指定正味財産増減額	11,886,451	0	11,886,451
前期繰越指定正味財産額			0
次期繰越指定正味財産額	11,886,451	0	11,886,451
次期繰越正味財産額	44,625,363	0	44,625,363



令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人ハレーション・ブレッシング・ジャパン  
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,746,612		
緊急災害支援特定資産	11,886,451		
未収金	294,038		
未収助成金	534,000		
棚卸資産	49,950		
流動資産合計		29,511,051	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	5,621,009		
車両運搬具	394,673		
什器備品	2,973,349		
有形固定資産計	8,989,031		
(2) 投資その他の資産			
敷金	6,799,600		
投資その他の資産計	6,799,600		
固定資産合計		15,788,631	
資産合計			45,299,682
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	328,874		
前受助成金	89,696		
預り金	115,949		
未払法人税等	139,800		
流動負債合計		674,319	
負債合計			674,319
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産		11,886,451	
2. 一般正味財産		32,738,912	
正味財産合計			44,625,363
負債及び正味財産合計			45,299,682

令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 オペレーション・ブレッシング・ジャパン

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	162,420		
手許現金 (カフェ)	0		
三井住友銀行 普通預金 (新座志木支店)	9,825,650		
三井住友銀行 普通預金 (仙台支店)	1,294,627		
ゆうちょ銀行 (振替口座)	2,682,902		
ゆうちょ銀行 (カフェ)	2,062,476		
三井住友銀行 普通預金 (JPF)	718,537		
緊急災害支援特定資産			
三井住友銀行 普通預金 (新座志木支店)	11,886,451		
棚卸資産	49,950		
未収金	294,038		
未収助成金	534,000		
流動資産合計		29,511,051	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	5,621,009		
車両運搬具	394,673		
什器備品	2,973,349		
有形固定資産計	8,989,031		
(2) 投資その他の資産			
敷金	6,799,600		
投資その他の資産計	6,799,600		
固定資産合計		15,788,631	
資産合計			45,299,682
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	328,874		
前受助成金	89,696		
預り金			
源泉所得税 預り金	61,811		
雇用保険 預り金	54,138		
未払法人税等	139,800		
流動負債合計		674,319	
負債合計			674,319
正味財産			44,625,363

## 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定額法・定率法および一括償却で、無形固定資産は定額法で償却をしています。

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税等の会計処理

消費税等は税込経理により処理しています。

### 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

科目	災害救援事業	その他の事業	合計
(1) 人件費			
給料手当	16,753,572	3,274,511	20,028,083
法定福利費	2,432,620	360,297	2,792,917
福利厚生費	76,176		76,176
人件費計	19,262,368	3,634,808	22,897,176
(2) その他経費			
仕入高（食品）		993,006	993,006
仕入高（物品）		567,901	567,901
仕入高（ソフト利用料）		214,500	214,500
購入支援食料	771,774	2,619	774,393
購入支援物品	5,052,986	6,560	5,059,546
業務委託費	8,491,176	1,380,063	9,871,239
謝礼、出演料	673,428		673,428
研修費		47,312	47,312
運送費	2,140,206	5,919	2,146,125
広告費	1,522,820	57,200	1,580,020
通信費	174,675	33,910	208,585
図書印刷費	5,696,408	24,702	5,721,110
消耗品費	1,578,041	320,575	1,898,616
会議費	79,551	18,226	97,777
保険料	546,210	14,860	561,070
旅費交通費	3,124,803	405,306	3,530,109
水道光熱費	990,430	758,831	1,749,261
賃借料	6,948,427	4,440,000	11,388,427
備品	1,046,594	648,641	1,695,235
租税公課	322,500		322,500
諸会費	100,000	1,000	101,000
車両費	1,996,523		1,996,523
ソフトウェア等（経費）		16,720	16,720
手数料	45,174	15,480	60,654
支払報酬		5,800	5,800
寄附金	6,092,627		6,092,627
雑費	8,458		8,458
減価償却費	1,438,217	397,502	1,835,719
その他経費計	48,841,028	10,376,633	59,217,661
合計	68,103,396	14,011,441	82,114,837

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
したがって使途が制約されていない正味財産は、32,738,912円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
(災害支援事業助成金等)					南相馬市子育て応援基金の入金は翌期5月以降の入金の為、未収助成金として計上しています。対応事業は実施済みです。 宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援として交付を受け、昨年度末で前受助成金とした7,708,977円のうち、未使用で返還義務のある89,696円は前受助成金として負債に計上しています。
子育て応援基金	0	534,000	534,000	0	
うつくしま基金	0	500,000	500,000	0	
宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援（II）	0	7,619,281	7,619,281	0	
災害支援ツール開発助成金（CWS）	0	879,550	879,550	0	
ウェスレー財団	0	500,000	500,000	0	
災害支援事業助成金計	0	10,032,831	10,032,831	0	
(災害支援事業寄付金)					
使途等が制約された寄付金	0	83,253,611	71,367,160	11,886,451	
災害支援事業寄付金計	0	83,253,611	71,367,160	11,886,451	
合計	0	93,286,442	81,399,991	11,886,451	

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	4,272,940	3,017,300		7,290,240	△ 1,669,231	5,621,009
車両運搬具	12,021,730	2,368,000	1	14,389,729	△ 13,995,056	394,673
什器備品	3,005,788	2,632,566		5,638,354	△ 2,665,005	2,973,349
投資その他の資産						
敷金	4,885,000	2,274,600	360,000	6,799,600	0	6,799,600
合計	24,185,458	10,292,466	360,001	34,117,923	△ 18,329,292	15,788,631

5. 役員及びその近親者との取引の内容

記載すべき事項はありません。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
(受取助成金等振替額)	
南相馬市子育て応援基金助成金の振替	534,000
うつくしま基金からの事業助成金の振替	500,000
宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援助成金の振替	7,619,281
災害支援ツール開発助成金の振替	879,550
ウェスレー財団からの助成金の振替	500,000
受取助成金振替額合計	10,032,831
(受取寄付金振替額)	
災害援助寄付金の振替	71,367,160
受取寄付金振替額合計	71,367,160
合計	81,399,991

7. 特定資産の内容

貸借対照表の流動資産に計上されている緊急災害支援特定資産は、普通預金です。